## データヘルス計画の評価・見直しの整理表

STEP1								STEP4			
	指標	目標値	ボース H29 ライン 年度		H30 R1 年度 年度		評価	達成につながる取組・要素	未達につながる背景・要因	今後の方向性	目最終値
の延伸と	第2号被保険者の 要介護認定率の 増加の抑制	0. 38%	0. 33%	0. 30%	0. 32%	0. 33%	b	健診や保健指導の実施率の向上、重症 化予防のための訪問指導等の受診勧	最終目標と比較すると特定健診受診率	引き続き健診受診率向上や重症化予防 事業を推進する。また、健診や医療費 のデータ分析の結果を意識し、各事業	l .
	お達者な人の割 合の増加	92. 70%	92. 20%	92. 30%	92. 55%	92. 85%	а	要。	が伸び悩んでいること。	の見直しをすることで効果的かつ効率	92. 70%

STEP2								上	記目標を達成するための個別保健事業	STEP3		
事業名	目標 指標	目標値	ベース ライン	大 H29 年度	積値 H30 年度	R1 年度	評価		成功要因	未達要因	事業の方向性	目最標的值
特定健診事業	特定健診受診率 の増加	60%	45. 80%	46. 40%	46. 90%	47. 20%	a*		受診勧奨を工夫したことにより、受診率が増加した。	働き盛り世代が受診しやすい健診環境 を十分に確保できていない。	健診会場の追加や時間帯の変更など、 働き盛り世代が受診しやすい健診体制 を整備する。	60%
特定保健指導事業	特定保健指導終 了率の増加	60%	57. 00%	88. 00%	73. 80%	72. 40%	a		保健指導専属の職員を配置することと もに、健診当日に初回面接を実施する ことで実施率(終了率)が向上した。		健診機関と連携を図り、指導実施率の 増加に努め、平日の日中に介入できな い対象者に対してのアプローチ方法を 検討していく。	60%
	HbA1c (NGSP値) 8.4%以上の者の 割合の減少	0. 62%	0. 64%	0. 71%	0. 59%	0. 71%	С			対象者の7割以上が医療機関に受診しているものの、治療が中断されていたり、服薬管理ができていない。	治療・服薬中断にならないよう医療機関等との連携を強化するとともに未治療者や中断者に対しての受診勧奨をしていく。	0. 62%
	新規透析患者の うち、原因疾患 が糖尿病性腎症 の者の減少	10 J	23人	19人	21人	-	а		腎臓病予防講演会の開催や糖尿病性腎 症に注力し訪問指導を実施した。		正しい知識や情報を啓発していくとと もに、医療機関との連携を強化し、新 規透析患者の増加抑制を図る。	19人
(以) 事未	高血圧 II 度の者 の割合の減少	2. 8%	3. 1%	4. 10%	3. 41%	3. 65%	С			対象者の約4割が未治療者であり、十 分な受診勧奨ができていない。	まちの保健室等で血圧に関する正しい 知識の普及を図る。 未治療者を治療につなげるための受診 勧奨を実施していく。	2. 8%
	LDLコレステロー ル 180mg/dl 以上 の者の割合の減 少	4. 9%	5. 0%	4. 90%	4. 33%	4. 00%	a		訪問指導等における受診勧奨から治療に結びついた。		訪問における受診勧奨を継続していく とともに、食生活改善に向けた支援や 野菜摂取の推奨を推進していく。	4. 9%
	メタボリックシ ンドロームの該 当者及び予備群 の割合の減少	22. 4%	24. 30%	25. 60%	26. 48%	-	С			地区ごとにおけるメタボリックシンドロームの原因分析ができておらず、各地区の特性にあった介入が不十分である。	地区ごとの特性を分析し、各地区に あった啓発やアプローチをしていく。 訪問指導や健康相談において適切な食 生活や運動習慣の定着に向けた支援を していく。	22. 4%
医療費適正化事業	ジェネリック医 薬品の使用率の 増加		71. 80%	73. 60%	77. 50%	79. 60%	a		ジェネリック医薬品差額通知を発送したり、保険証交付時にジェネリック医薬品希望シールを同封したりして普及 促進を図った。		使用率は着実に増加しているため、今後も継続してジェネリック医薬品差額 通知を発送したり、保険証交付時に ジェネリック医薬品希望シールを同封 したりして普及促進を図る。	80%

## アウトプット評価 (健康いわた21 P94参照)

Transition of the state of the								
保健事業	実施内容	実施数等						
NKET-X	)\ne_1 j	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度			
	受診勧奨八ガキ送付	_	9,122通	9,057 通	8,614通			
	追加健診はがき	11,636 通	10,928 通	10,642 通	13,581 通			
特定健診 受診率	結果把握通知	435 通	775 通	749 通	693 通			
向上	商工会議所会員あて健診 P R チラシ	_	約 2,000 枚	約 1,500 枚	約 1,400 枚			
	インセンティブ事業 (ふじのくに健康いきいきカードの 交付)	_	75 枚	88 枚	146枚			
	初回介入(動機づけ支援)	705人	750人	770 人	741 人			
特定保健	初回介入(積極的支援)	165人	132人	135 人	144人			
指導実施	指導終了者(動機づけ支援)	575人	724人	762 人	709 人			
	指導終了者(積極的支援)	83人	69 人	79 人	88 人			
	糖尿病性腎症予防対象者 指導数	195人	256 人	126人	93 人			
重度化	腎機能低下者 指導数	56人	82 人	229 人	36 人			
予防事業	心房細動 指導数	_	25 人	10人	23 人			
	医療機関受診中断者 指導数	_	_	_	36 人			
	差額通知数	2,268 通	2,909 通	2,918通	2,104 通			
ジェネリック	希望シール配布数	_	25,045 枚	23,585 枚	22,852 枚			
医薬品の 普及促進	希望カード配布数	608 枚	_	_	_			
	ジェネリック利用促進チラシ通知数	_	_	975 通	874 通			

## 【評価】

(a:改善している)(a\*:aの内、最終評価までに目標達成が危ぶまれるもの)(b:変わらない)(c:悪化している)(d:評価困難)